ＯＢ会報

～２０２４年　冬号～

【発行元】　常磐松自動車倶楽部
【住　　所】　〒156-0054　東京都世田谷区桜丘 1-1-1　東京農業大学　常磐松会館　自動車部内
【Ｔ　Ｅ　Ｌ】　03-5477-2986（自動車部部室）　【TEL/FAX】03-3425-3446（自動車部 ピット）
【常磐松自動車 OB 会　公式ホームページ】　https://nodai104.com

会長挨拶

お陰様で 11 月 30 日(土)に「90 周年記念祝賀会」が無事に完了しました。

当日は、OBOG 約 70 人、学内学外のご来賓約 30 人、現役部員 8 名に全学応援団を加え、計約 120 名の方々にお越しいただきました。誠にありがとうございました。

農大自動車部が設立された昭和 9 年(1934 年)前後では、大学自動車部が多く創部されています。祝賀会当日も早稲田大学自動車部の 90 周年祝賀会が開催されましたし、昨年は慶應義塾大学が、今年に入ってからは立教大学、中央大学自動車部でも 90 周年セレモニーが開かれました。

今回の 90 周年記念誌の作成過程で、創部当時の農大新聞の記事を調べてもらいました

農大自動車部は、当時の国策である、新天地を求める若者に対して農業開拓の分野での人材育成という大きな役割を果たしていた農友会植民部というクラブがあり、その植民部が自動車部設立以前に整備と運転の両面を教える「自動車講習会」を開催し、やがて教員も含めて当時の先端技術である自動車の研究、さらにはトラクタなどの農業機械の研究について取り組むべきであるとの機運が高まり、1934 年に自動車部が設立されたとのことです。

この設立経緯については、同時期に設立された各校の自動車部とは、若干、趣が異なり、実学主義の実践として設立されたことが窺えます。

90 年の歴史をつないでいただいた OBOG の皆様には、改めて感謝申し上げます。今後とも、ご支援のほど、よろしくお願いします。

※90 周年記念事業につきましては、後日、詳しくご報告いたします。

会長　水野　政純

OB 会報および会費振込票についてのお知らせ

OB 会報が郵送とメールの両方で届いている方がいらっしゃると思いますが、郵送代の大幅な値上がりにより、メールアドレスがわかる方にはメールのみでの配信に変更させていただきたいと思います。ただし、会費振込票については、年に一度は郵送させていただきます。会費納入につきましても、ゆうちょ、三井住友銀行の振込で振込票が不要となる方、および、今回の会報が郵送で届いている方で、メールでの送信を希望される方は部室のメール(p.9 参照)にご連絡頂けると幸いです。よろしくお願い申し上げます。

創部 90 周年祝賀会

令和６年１１月３０日（土）に創部９０周年記念祝賀会を国際センター榎本ホールにて開催致しました。祝賀会には総勢１２０名程の OB,OG、来賓の方々が全国各地から集まり、懐かしい顔ぶれに笑顔が溢れる大変温かい会となりました。

祝賀会に先立ち、グリーンアカデミーホールでは茶話会が催されました。これは、祝賀会の開始時間よりも先に到着された方や、時間の都合で祝賀会に出席できない方のために、企画・運営したものです。参加者はお茶やお菓子を楽しみながら旧交を温め、祝賀会への期待を膨らませていました。茶話会後には、祝賀会の準備を手伝てくれた OB・OG も多く、全員が一丸となって祝賀会を盛り上げようとする姿勢が随所に見られました。

祝賀会当日は、OB より寄贈された競技車輌であるスイフトスポーツと今年の軽耐久車輌がピット前に展示され、参加者の注目を集めていました。

ピット前に展示された今年の軽耐久で走ったヴィヴィオです

寄贈していただいたスイフトスポーツ

皆様からの寄付金で購入させていただきました
白スイフトスポーツです！

祝賀会は水野会長の挨拶で幕を開け、続いて部長先生からの祝辞が述べられました。その後、鏡開きを行い盛大な乾杯の音頭で祝賀会の雰囲気が一気に高まりました。

鏡開き

皆さんで乾杯！

祝賀会では、記念品贈呈、現役部員紹介、e スポーツ競技であるグランツーリスモ体験コーナー、応援団による学歌斉唱・青山ほとり・エールなど様々なプログラムが用意されました。グランツーリスモ体験コーナーは子供達に大人気で、現役部員が丁寧に操作方法を教えながら子供たちと一緒にゲームを楽しんでいました。応援団による力強いパフォーマンスは会場全体を感動で包み込み、祝賀会のクライマックスを飾りました。

水野会長から百瀬監督,現役部員へ記念品贈呈

現役部員も応援団の方々と一緒に踊ります！

閉会にあたり、参加者全員で記念撮影を行い、盛況のうちに祝賀会は幕を閉じました。参加者からは「懐かしい仲間との再縁を喜び、農大自動車部の歴史と伝統を感じることができた」「今後の自動車部の発展に期待している」といった声が聞かれました。

９０周年記念祝賀会は、OB・OG の皆様のご支援とご協力、そして現役部員の熱意により、大盛況のうちに幕を閉じることができました。改めて、ご参加・ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。今後とも農友会自動車部への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に参加者全員で記念撮影！
常磐松自動車倶楽部のホームページに詳細が出てきますので是非ご覧ください。

軽耐久２０２４　ご報告

大塚　隆一（Ｈ３）

農友会自動車部の創部９０周年、誠におめでとうございます。

自分が現役の頃には、大した貢献もできませんでしたが、卒業後、すでに３０数年が経過しましたが、軽自動車耐久レースを通して２０年以上、間接的ではありますが、自動車部に携わってこられたことに、感謝を申し上げる次第です。

さて、さる１０月２６日土曜日、今年も青空のもと、長野県スポーツランド信州において開催された「第２７回関東学生対抗軽自動車６時間耐久レース（ＯＢ・一般の部)」に、常磐松自動車倶楽部を代表いたしまして参加してまいりました。

今年も自分（大塚）と、林君が整備している車両の２台体制で参加することができ、結果から申しますと１９チーム出場中、ヴィヴィオ６２号車「うさぎ」６位（１５１周)、セルボ６７号車「かめ」7位（１３６周）の結果を残し、９０周年記念に少しは華を添えることができたのではないかと自画自賛しております（１位早稲田１６５周)。

今回も、ヴィヴィオ６２号車「うさぎ」には、ドライバーを杉原・柳川・木藤（旧姓井出）・廣川・林・大塚の順で、セルボ６７号車「かめ」は、林・望月・窪倉・池永・杉原・横山の順で挑むこととしました。

また、レースについては、今年から６時間耐久が復活することになり、昨年から１時間レースが延びたことで、車両の信頼度もより高い精度が求められる大会となりました。

当日の天候は晴れで、さほど寒くはない快適な気温となり、コースは所々にウェットが残っていましたが、昨年ほどのヘビーウェットではないため、心配事が減って助かりました。

レースの方は、ヴィヴィオ６２号車「うさぎ」には、杉原⇒柳川⇒木藤（旧姓井出）⇒廣川⇒林と５名が大きなトラブルもなく順調に走りつないでくれ、最終ドライバーの自分と交代するも、わずか２周目途中でエンジンストップ(-_-)？。

セルは生きているが、エンジンかからず？？。冷静によく見ると水温計が振り切れている(T_T)。原因はオーバーヒート！。取りあえず車両をコース脇に寄せ、ハザードを焚いて室内ヒーター全開で我慢。水温計が７０度まで下がるのを待って、エンジンスタート。何とかエンジンはかかるも、３０ｍほど進むとエンジンが止まり、再度、水温計が下がるまで待ってから進みを７～８回繰り返し、なんとかピットに戻ることができました。ピットでは、エンジンを冷やしてからラジエターの水を補給し、水温が安定したことを確認してから再スタート、何とか無事にゴールを迎えることができました。

しかしながら、今回のオーバーヒートには予兆が出ており、それを自分も気づいていながら見逃してしまったことが悔やまれ、メカニックマンとして失格であると大いに反省しております。

セルボ６７号車「かめ」は、スタートから終始不調な様子で、何度もピットストップを繰り返しておりましたが、なぜか途中から不調が解消され、最後は何事もなかったように快調に走りきることができました（詳細は、林君の報告を読んでください）。

今回も最後に波乱の大会でしたが、最終的には２台ともにゴールできたこと大変よかったと思っております。(^o^)/

今回の反省点を次回の大会に生かし、さらに上位を狙えるようにこの結果に満足することなく、次回も楽しみながら車両を整備していきますので、みなさんの参加とご協力を今後もよろしくお願いします！！

最後に、陰ながらご協力くださいました水野会長、鈴木先生、百瀬監督、岡事務局長、柳川コーチ夫妻、浮貝君、杉原奥様、古谷君、木村君、現役の学生みなさんには、重ねて感謝を申し上げます。

← みんなで記念撮影

創部９０周年記念イベント

「オートテスト」に参加　→

ＯＢ会　公式ホームページ

この度、常磐松自動車倶楽部の公式ホームページを開設しました。
ホームページからは OB 会からのお知らせを随時更新中。また OB 会報、９０周年記念誌が追加更新されております。住所変更等もできますので是非活用していただきたいです。

下記ホームページアドレス、QR コードまたは『常磐松自動車倶楽部』で検索お願いします。

https://nodai104.com

現役だより

～大会結果報告～

《GT College League 2024》

開催日：9 月 29 日（日）
開催場所：シアターミラノ座（東京都新宿区歌舞伎町）
・ GROUP STAGE(GROUP A) 7 位/12 チーム
FINAL RACE　グループステージ上位 6 チームに入れず敗退
・参加選手 齋藤樹（森林 3 年）、本橋由吉（バイビジ 3 年）、中杉琉聖（経済 2 年）

《第 27 回関東学生対抗軽自動車 6 時間耐久レース》

開催日：令和 6 年 10 月 27 日（日）
開催場所：スポーツランド信州
・試合車 スバル　ヴィヴィオ kk3
・加盟校の部（12 チーム）
1 位 中央大学Ａ(123 周)
2 位 亜細亜大学特攻野郎Ａチーム（123 周）
3 位 慶應義塾大学Ａチーム（89 周）
東京農業大学　ミッショントラブルのため 6 周目にリタイヤ
・参加メンバー　選手:齋藤樹（森林３年）、中杉琉聖（経済２年）、永峯楓斗（創成２年）
渡部隼矢（創成２年）、倉本空（分子生命１年）、横井啓（農芸１年）、
渡邊温史（森林１年）
サポート:本橋由吉（バイビジ３年）

現役の軽耐久車輌です →

《全日本学生自動車運転競技選手権大会》

開催日：令和 6 年 11 月 17 日（日）
開催場所：鈴鹿サーキット西パドック

・男子団体の部　1 位 慶應義塾大学　　360 点
　　2 位 早稲田大学　　330 点
　　3 位 立命館大学　　295 点
　　14 位 東京農業大学　　38 点

・個人成績　　男子小型乗用の部 A 永峯 楓斗　失格（タイムオーバー）
　　男子小型乗用の部 B 横井 啓　　失格（タイムオーバー）
　　男子小型貨物の部 A 渡邊 温史　失格（タイムオーバー）
　　男子小型貨物の部 B 齋藤 樹　　11 位/17 位

祝賀会では百瀬監督から現役部員紹介がありました
現在は男子 8 人で、日々楽しそうに活動中

OB 総会・新年会のお知らせ

2025 年 1 月 25 日（土）に OB 総会を行います。また、OB 総会後には場所を移して新年会と現役部員の役員お披露目会を行います。新年会の会場はとんかつ要にての開催を予定しております。

久しぶりに先輩や同期、後輩および現役と楽しい時間を共有して頂ければ幸いです。御多忙かとは存じますが、ぜひ皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

日時：2025 年 1 月 25 日（土）
15：00～ OB 総会
17：00～ 新年会、役員お披露目会
場所：東京農業大学　国際センター カンファレンスルーム 2　（2 階）
内容：OB 総会（令和 6 年度行事報告および会計報告など）
新年会　会場→とんかつ要（東京都世田谷区桜 3 丁目 21-3）
来期役員お披露目
会費：8,000 円(予定)

※ 出欠席

お手数ですが参加人数把握のため **2025 年 1 月 10 日（金）** までに、以下のアドレスまたは QR コードからフォームに進んで頂き、出欠席をお知らせください。

https://forms.office.com/r/2RieqKG2J0

または卒業年度、お名前、お電話番号、メールアドレスを部室のほうにメールにてお知らせ頂きますよう宜しくお願い申し上げます。こちらも**締め切りは 2025 年 1 月 10 日（金）**までとさせて頂きます。

部室メールアドレス：nodai-ac-104@team.email.ne.jp

会費納入のお願い

OB 諸兄には、日頃より物心両面に亘って自動車部活動にご協力いただき誠にありがとうございます。例年のとおり「OB 会報」にてＯＢ会費納入のための振込をお願いしております。

皆様のご協力があり昨年度は 94 名の方から 735,000 円集まりました。しかし、年に 2 回以上振り込んでくださっている方もいらっしゃいますので、実際の人数はもっと少ないというところが現状です。

現役部員は 3 年生 2 人、2 年生 3 人、1 年生 3 人と少人数で活動しております。新入部員を確実に増やしていくためには、どうしても金銭的援助も必要になってくる場面があるかと思います。日々頑張って『農友会自動車部』で活動している現役を守るために、合宿や対外試合、夜遅くまでの整備などクラブ活動を通じて培った、友人、先輩後輩の固い絆で結ばれた『常磐松自動車倶楽部』の持続的発展のために、会費納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

年会費は 1 口 5,000 円となります。ご協力をお願いいたします。

三井住友銀行　経堂支店「597」　普通「6826180」

常磐松自動車倶楽部　会長　水野　政純

ゆうちょ銀行　金融機関コード「9900」　店番号「019」　記号「00180」

ＣＤ/再発行番号「9」　番号「658391」

加入者名「常磐松自動車倶楽部」

※払込票でのお支払いは、システム利用手数料･郵送費用等として５００円を別途戴きます。「年会費５０００円＋手数料５００円＝計５５００円（払込票に記載金額）」 大変恐縮ですが、何卒ご理解賜りたく宜しくお願い申し上げます。